

1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取り付け前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

また、製品は全数検査して出荷しています。お問い合わせいただく前に必ず配線検査を行い、配線に問題がないことを確認して下さい。

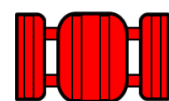
2. 製品構成



コントローラ(紫 2)
1個



メインハーネス
1セット



割込コネクタ(赤)
2個



割込コネクタ(白)
7個



クワガタ端子
1セット

3. 配線方法

線色	極性	説明と主な接続先
① 黒	-	ボディアースへ接続。
② 赤	+	常時電源へ接続。
③ 緑	COM	アンロック線へ接続。
④		
⑤ 緑/白	COM	ロック線へ接続。
⑥		
⑦ 白		運転席シートベルト線へ接続。
⑧ 橙	+	Pポジション線へ接続。
⑨ 茶	-	パーキングブレーキ線へ接続。
⑩ 灰		車速信号線へ接続。
⑪ 黄	+	ACC/IG電源へ接続。
⑫ 桃	+	アンロックモーター線へ接続。

【参考】

配線に関しては、当社Webサイトで車種別配線資料を閲覧できます。**※本体に付属する取説にはここにパスワードが記載されています。**

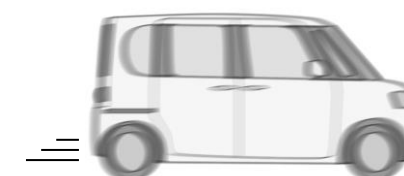
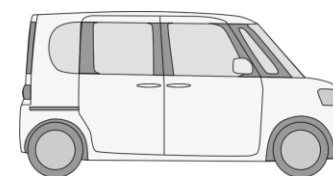
https://cepinc.jp/chumon/speed_lock/tyt041_haisen.html



4. 機能説明

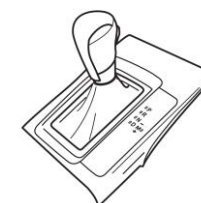
車速ロック機能

車両が走り出すと自動的にロックします。



自動アンロック機能

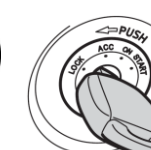
車速ロック後、以下のいずれかの条件でアンロックします。



ATレバーを
Pにする



パーキングブレーキ
ON



エンジン停止
(ACCをOFF)

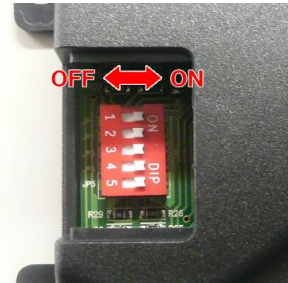
再車速ロック機能

自動アンロック後、走り出すと再びロックします。

運転席の集中ロックスイッチで手動アンロックした場合も、走り出すと再びロックします。

5. DIP スイッチの設定方法

コントローラの小窓を開け、中の DIP スイッチで各種設定を変更できます。
設定変更は、必ずコネクタを抜いて行って下さい。



■ DIP スイッチ1・DIP スイッチ2 (ロック速度)

車種(車速パルス数)によってロック速度は変わります。まず初期設定で配線や動作の検査を行って下さい。
その後、変更される場合は、徐々にロック速度を速くして下さい。

DIP スイッチ設定	1: ON 2: ON	1: OFF 2: ON	1: ON 2: OFF	1: OFF 2: OFF
ロックする速度	遅い	やや遅い	やや速い	速い
4パルス車の場合 (ほとんどの国産車)	約 6km/h	約 12km/h	約 24km/h	約 48km/h

■ DIP スイッチ3~5 (未使用)

6. 配線検査方法

	手 順	正 常	異 常	原因・備考
1	コネクタを挿す。	アンロックする。 → 2へ。	アンロックしない。	アンロック線の結線不良。
			リレーの「カチッ」という音もしない。	①黒線、②赤線の結線不良。
2	シートベルトを外して車を走らせる。	速度が上がるとロックする。 → 3へ。	ロックしない。	ロック線の結線不良。
			リレーの「カチッ」という音もしない。	4へ。
3	シートベルトをして車を走らせる。	速度が上がるとロックする。 → 5へ。	ロックしない。	⑦白線の結線不良。
4	⑩灰線を車から外し、ボディアースに断続的に接続する。 (1秒間に3回以上、接続させたり、離したりする。)	ロックする。 → 5へ。	ロックしない。	正常時: ⑩灰線の結線不良。 異常時: DIP スイッチの設定を確認。 (必ずロック速度を「遅い」の設定にして行ってください。)
5	・シフトをPの位置にする。 ・パーキングブレーキをかける。 (それぞれ接続している場合)	アンロックする。	アンロックしない。	⑧橙線(Pポジション入力) ⑨茶線(パーキングブレーキ入力)の結線不良。